

令和5年度 全国学力・学習状況調査 指導方法等の改善計画

呉市立三坂地小学校
(広中央中学校区)

全国平均値との差

	国語	算数
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+6.0	+5.0
令和8年度	—	—
令和7年度	—	—
令和6年度	—	—
令和5年度	-0.2	-1.5
令和4年度	-0.6	-4.2

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎…各学校 ◇…中学校区

国語		重点課題
<p>本校 67% 全国 67.2% 県 69%</p>	<p>◎資料を読み、運動と食事の両方について分かったことをもとに、自分ができそうなことをまとめて書くことに課題がある。(設問2四)【読むこと】(平均正答率 50.9%)</p> <p>◇必要な情報を見付けたり、関係付けたりして、自分の考えを書いて表現することに課題がある。【情報の扱いに関する事項】</p>	
	<p>◎◇目的を意識して必要な情報を選んで丸で囲んだり、サイドラインを引いたりする等の視覚的に必要な情報を捉える活動を設定する。また、各学年の発達段階に合わせて文章を読んで必要な情報を取り出す活動を位置づけたり、決められた条件で要約したり自分の考えを書いたりする活動を設定する。</p>	
	<p>◎全国学力(設問2四)(第5・6学年, 2月) 目標 80%→結果 81%</p> <p>◇全国学力(設問2)(第5・6学年, 3学期) 目標 70%→結果 92%</p>	
算数		重点課題
<p>本校 61% 全国 62.5% 県 64%</p>	<p>◎◇高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係をもとに面積の大きさを判断し、その理由を言葉や数を用いて記述することに課題がある。(設問2(4))【図形】(平均正答率 9.1%)</p>	
	<p>◎◇全学年で、図形に関わる算数的な活動を通して、必要な条件に丸を付けたり、算数用語や数を落とさずに説明したりする活動を意図的に仕組む。また、日常生活に置き換えて考えるなどの必要感や困り感をもたせる課題を設定する。</p>	
	<p>◎◇全国学力(設問2(4))の類似問題(第5・6学年, 2月) 目標 80%→結果 78%</p>	

【来年度に向けて】

高学年を中心とした学力補充や必然性のある教材提示の工夫などの成果が、少しずつ見られている。特に、資料や文章を読み取る時、必要な情報を落とさないために印を付けることは有効であった。一方で、必要な情報を見付けることはできたが、それらを正しく使って説明することについては課題が残った。来年度は、思考力・判断力・表現力の育成に向け、児童が書いたり話したりして説明する活動を意図的に仕組む。